

日印友好交流年記念事業

In-Field Studio 2017 開催のお知らせ

インフィールド・スタジオ（主宰、佐藤研吾）は、In-Field Studio 2017 を開催いたします。期間は、3月16日から22日の7日間で、開催場所は、インド西ベンガル州、シャンティニケタンのケラダンガ村及びビスバ・バラティ大学構内です。

本スタジオは、2014年より毎年インドでの実地調査と建築を中心としたデザインワークショップを行ってきました。4回目の開催となる今年は、テーマを「土の色彩」とし、インド農村地域における自然環境と共生を図る伝統社会の調査と保全活動を通じて、人間生活を根拠とする創作の端緒を見つけ出すことを目指します。

今年の開催場所であるシャンティニケタン郊外は、アジア人で初めてノーベル文学賞を受賞したインドの詩人R・タゴールがおよそ100年前、当時の抑圧された農村社会の再生事業と文化的教育活動に取り組んだ地でもあります。インフィールド・スタジオはそうしたかつての偉大な試みとの連関を探りながら、現代においてさらなる発展の形を目指します。

現代のインドでは著しい経済成長の一方で、地域間格差と伝統社会の崩壊が急速に進行しています。いわゆる20世紀的な“富”の普及と、“伝統”文化の解体のプロセスが表裏一体なものとして存在する中で、インフィールド・スタジオは後者の崩壊過程により向き合うことで、あるべき未来の文化、ものづくりの方向性を探求します。そして、インドの“伝統”文化の解体現場を、人類史的な視点、全地球的な着眼から見つめ直し、インドのみならず日本、世界の暮らしや文化創造に生かすことを構想します。

参加者は約30名、講師は約15名。日本とインドならびにヨーロッパから、建築学・ファッションデザイン・社会学・生態学など多岐にわたる専門を持ったメンバーが集まりました。インフィールド・スタジオは、本活動が国際的な知的創作交流のプラットフォームとなることを目指しています。



<開催概要>

- 日程：2017年3月16日～22日
- 開催地：インド・西ベンガル州シャンティニケタンのケラダンガ村及びビスバ・バラティ大学構内 (Santiniketan, Bolpur, West Bengal, 731204 India)
- 2017年度テーマ：“土の色彩”
- 主催：インフィールド・スタジオ (In-Field Studio) <http://infieldstudio.net/>
ビスバ・バラティ大学 (Visva-Bharati University, Santiniketan) <http://www.visvabharati.ac.in/>
バローダ・デザイン・アカデミー (Vadodara Design Academy, Vadodara) <http://www.vda.ac.in/>
- 後援：在コルカタ日本国領事館（日印友好交流年記念事業）、公益財団法人日印協会

(本スタジオは Visva-Bharati University の R・タゴール訪日 100 周年記念事業です。)

■ワークショップ内容:

1、ケラダンガ村 (シャンティニケタン) の調査

(村の実測調査による総体的な把握をスタジオ全体の課題とする。一方で、参加者は各自の問題意識によって、その調査内容を臨機応変に変えて良い。参加者はいくつかのグループに分かれて作業を行う)

2、1 の調査で得た知見を元に模型 (モデル) の制作

(建築的模型、図面、ドローイング、その他粘土や竹、現地の布などを用いた造形物の制作を想定)

3、村内における小空間の制作、村民家の再建作業への参加

(いわゆる建築スケールの空間に限らない。衣服や家具などの人間生活に関わるさまざまな規模のモノを含む)

4、制作する小空間を用いた、小演劇の上演。(状況の表現)

5、インド・日本 (海外) の講師陣による連続講義

■これまでの活動

- ・ 2014 年 3 月 西インド・バローダで 3 日間のデザインワークショップ開催 (MS University と提携)
- ・ 2015 年 2 月 西インド・バローダで 4 日間のデザインワークショップ開催。日本からは東京大学、早稲田大学、東京芸術大学の学生含む計 25 名が参加 (Vadodara Design Academy と提携)
- ・ 2016 年 3 月 西インド・バローダで 8 日間のデザイン&リサーチワークショップ開催。日本からは東京大学、早稲田大学、武蔵野美術大学等の学生含む計 30 名が参加 (Vadodara Design Academy と提携)



インド学生と日本学生の混成グループでの作業



粘土、泥、竹などその土地から調達する素材で模型を制作



1/1 スケールでの空間制作を実施



詩人 R.タゴールが設立したかつての森の教室風景

■インフィールド・スタジオ(In-Field Studio)とは

環境風景(field landscape)を読み取り記録を試みた上で、「生活」に関わる自分たちの構想力と実践力を高めていくための学校。2014 年より、過去 3 回インド西部バローダにて日本とインドの学生が参加する国際ワークショップを開催してきた。2016 年には古都バローダの都市中心部にて伝統的建築物の保存と再生を実施。2017 年は場所を農村地域に移し自然環境と人間生活のあり得る関係性を探る。 <http://infieldstudio.net/>

<本件に関する連絡先>

In-Field Studio 佐藤 info@infieldstudio.net